

ファイト

No.33

岩井 大 ファンクラブ機関紙(年4回発行)
 発行者: 岩井 淑
 住所: 〒262-0032
 千葉県花見川区幕張町4-2 LM3-104
 連絡先: Tel:043-272-0825 Fax:043-272-0825
 URL: http://kuchan.ec-net.jp/index.htm
 Mail: iwai-8man8@marble.ocn.ne.jp

10月21日 通算戦績:27戦21勝(7KO)5敗1分

8ラウンド判定負け

10月21日、日本フェザー級1位の大は後樂園ホールで開催された『日本タイトル最強挑戦者決定戦』に6か月ぶりのリングに登場した。対戦相手は日本フェザー級2位でワタナベジムの源大輝選手。26歳。戦績は18戦13勝11KO5敗。来年早々の日本タイトルマッチ出場権をかけた前哨戦であった。

当日の試合パンフレットには「総合力の岩井か、それとも強打で一点突破を狙う源か。スタートからスリリングな攻防が見られるだろう。岩井は特に序盤は慎重な入り方が求められそうだ」と書かれていた。

試合展開

前半:1ラウンド~4ラウンド

1ラウンド、2ラウンドは早くも対戦相手との距離感をつかみ快調の滑り出しだった。相手との絶妙な距離を取りながら出入りの早いボクシングでジャブ、アッパー、フック、右ストレートを次々に繰り返した。

同様の展開が3ラウンドも続いたが、残り僅かな段階で接近戦の最中に対戦相手のパンチを右目瞼に受け、ザックリ切ってしまった。

流れ出る鮮血にドクターチェックが入った。それ以降は流血のために試合が止められた段階で大のTKO負けとなる展開だった。そのため4ラウンド以降は接近戦を避ける戦術に変更せざるを得なくなった。そのような展開は対戦相手にとっては絶好なチャンスとなり次々に接近戦を仕掛けて顔面にパンチを集中させてきた。

後半:5ラウンド~8ラウンド

後半に入ってもパンチのヒット率は大のほうが多いのだが、流血は激しく5ラウンドにもドクターチェックが入った。

試合再開となったが、どうしても顔面血だらけで戦う大のほうがジャッジに対するイメージが悪い。

7ラウンドにもドクターチェックが入った。この段階で試合はTKO負けと思われたが、大の戦いたいという意思表示により試合は続行された。

8ラウンドも鮮血が飛び散る壮絶な打ち合いが展開されたが結局、3ラウンドの判定勝負となり、3ポイント、2ポイント、1ポイント差の3-0(78-75、77-75、77-76)で判定負けだった。

今回念願の日本タイトルマッチ出場はかなわなかったが、これも全て3ラウンドに右目瞼を切ったことにあった。残念だが仕方ないことであった。

加藤トレーナーのコメント

大の試合は序盤ジャブでコントロールできると思ったけど、カットしてから流れが変わってしまいました。

3Rに切って帰ってきた時にはいつ試合が止められてもおかしくない状態だったのに最後までやり切れたのは、本当に応援の力と大の頑張りだったと思います。

レフリーが試合を止めにくくなるくらいの大応援をありがとうございました。その中で必死に自分の指示を信じ、最後まで本当にその通りに動いてくれた、大、ありがとう。

とりあえず、ゆっくり休んで欲しい。

大のコメント

判定3-0で負けました。

ここの一番でいつも勝てない自分を、変えることはできませんでした。たくさんの応援ありがとうございました。

時間はかかりますが、一人一人ご連絡させていただきます。



1ラウンド 大の右フックが顔面にヒット



2ラウンド 大の右ストレートが顔面へヒット



応援



【声援1】O・Yさん

個人的に一番お付き合いの長い岩井選手、まさに激闘！目の上を切りながらの熱いファイトは見ている涙がでてきました。岩井さん、傷が癒えたらまた雄姿を見せてください！これからも応援させていただきます！

【声援2】O・Kさん

大君大激戦の末の敗戦残念でしたね、辛いですがこの現実を直視して復活にかけてください。心身ともにゆっくり休めて再出発されることを祈ります。「人間万事塞翁が馬」必ずや一回り成長した大君の雄姿を期待しております。

【声援3】K・Tさん

岩井君の試合、本当に激闘でしたね。これからも応援したいー！と思いました(^-^)

おやじのひとこと

3ラウンドの右瞼のカットは非常に残念だった。それを悔やんでも敗戦という結果は変わらない。重要なのは心身ともに負った傷を乗り越えていく精神力が必要なのだ。大は敗れてもお日本ボクシング界のフェザー級においてトップ集団にいるのは間違いないことだ。大が今回の敗戦を糧として精神的に一回り大きくなっていくことを願っている。これからも変わらずに支援していくよ。